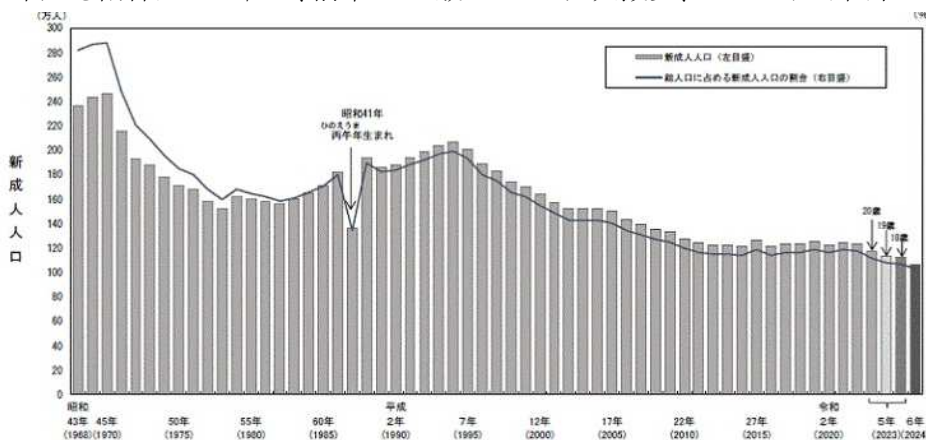


2025 年がスタートしました。よく言われている「2025 年問題」これから世界は 日本は どのように推移していくのでしょうか？2025 年問題とは、超高齢社会が引き起こす社会問題の総称です。2025 年には、団塊の世代が後期高齢者(75 歳以上)に突入し、医療・介護の需要が急増することが予測されています。この年から急速に高齢者人口が増加し、社会保障費の増大、医療・介護施設の不足、人手不足など多岐にわたる問題が顕在化すると考えられています。内閣府が公表している「令和 4 年版高齢社会白書」によると、2025 年には 75 歳以上の後期高齢者人口が 2,180 万人、65～74 歳の前期高齢者人口が 1,497 万人に達すると予測されています。国民の約 3 人に 1 人が 65 歳以上、約 5 人に 1 人が 75 歳以上となる計算です。

1 月の成人の集いでも こちら越前市の会場に集まった成人は以前と比べると 極端に少なく 髪結いや着付けでにぎわった美容室も 予約がほとんどないとか・・・「成人」は 今は 18 歳 令和 6 年の新成人人口は 106 万人、総人口に占める割合は 0.86%で、前年の 18 歳と比べ 6 万人減少、0.03 ポイント低下となり、人口、割合共に共に過去最低



を更新しました。ちなみに 12 月末に発表された令和 7 年の新成人の人口は 109 万人だそうで 6 年と比べ 3 万人多いそうですが それでも過去二番目に少ないという事で昭和 45 年あたりから見ると半分です。人口構造の変化により、さまざまな問題が発生すると懸念される「2025 年問題」。日本の人口は 2010 年を境に減

少を続けており、2025 年には約 800 万人いる全ての「団塊の世代」(1947～1949 年生まれ)が後期高齢者(75 歳以上)となることで、国民の 5 人に 1 人が後期高齢者という超高齢化社会を迎えます。その結果、大量の後期高齢者を支えるために、社会保障、主に医療・介護、年金などが限界に達し、社会全体に負の影響がもたらされると考えられています。2025 年問題のひとつとして、労働力不足の深刻化があげられます。生産年齢人口は 1995 年の 8,716 万人をピークに減少が続き、2025 年には 7,170 万人になるとされています。今後、多くの業界で人材不足が生じるのは避けられません。これにより、企業は生産性の低下を引き起こし、業務の効率化が追いつくかどうか不明です。また、労働力不足は賃金の上昇圧力を生み、企業のコスト増加を招き、国全体の経済活動の停滞や国際競争力にも悪影響を及ぼすといわれています。いろいろな業界で人手不足が懸念されていますが 建設業界もまた、人手不足と少子高齢化の課題に直面している分野の一つです。国土交通省の資料によると、建設業従事者は 1997 年のピーク時には 685 万人いましたが、2022 年では 479 万人まで減少しています。29 歳以下の割合は 1 割ほどで、55 歳以上が 35%以上を占めている状況です。また、建設業の約 9 割が中小企業であり、DX への投資が難しく、デジタル化の遅れが大きな課題となっています。しかし、少人数体制で品質維持をめざすには、業務効率化や省人化を進めるためのデジタル技術の導入が必要です。さらに、若年層や女性、外国人が働きやすい環境づくりなどに取り組み、将来の担い手を確保することが重要です。

2025 年問題の対策で重要なのは、各個人ができることから始めることです。高齢化の進行を止めることはできませんが、一人ひとりができることから対策をおこない、2025 年問題を乗り越え、持続可能な社会を構築していきましょう。

マルジン 2 月のカレンダー							<大寒ならではのトラブルに注意！>	
日	月	火	水	木	金	土	寒波の影響で全国的に発生中！！ ○燃料水混じり ○ワイヤー部の凍結で動かない！ ○プラグの不良 ○現場道路凍結で 車走行不能 ○高速道路等の通行止め	
						1		
2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	13	14	15		
16	17	18	19	20	21	22		
23	24	25	26	27	28			

2025 年 2 月第 327 回は～年末の現場SOS～について

M300 (軽量モノレール)**何かに引っかかりサポートを曲げてしまった**

モノレールルートの分岐あたりで 単管が何かに引っかかりサポートを曲げてしまった、走行に支障ないので撤去時確認ください、今は単管で代用していますので大丈夫_写真等で確認、継続利用可能と判断。長い単管を運搬中 アップしているルートで台車から出ている単管が 分岐に引っ掛かりサポートが曲がった模様。サポートだけで済んだからよかったが 当たった衝撃で過去に 台車に乗っていた人が滑落して大きな事故が発生したこともあるので 気を付けて使用していただくよう注意。

M300 (軽量モノレール)**木が倒れてレールに当たってしまった**

木が倒れてレールに当たってしまった、修理と倒木処理をお願いしたい_倒木3本中2本処理、もう1本は危険なため処置保留。地滑り部分なので仕方のないことではあるが 雨により地盤が緩み崩れたため立木が倒れた。地盤が緩んでいる現場であるためともかくお客様も 自分たちも事故なく怪我無く終了できるよう 注視していただく。

MB500MSL (中量モノレール)**台車がひっくり返ってしまった**

重量的にはたいして重くはない足場材だが 積みにくく嵩張る荷なので乗せ方が難しい。本来なら大きくカーブして設置できればよいのだが 現場の設置条件が悪く 現在のルートを変えられないため 荷を軽くして長尺物運搬物の長さを できるだけ短くしていただくようお願いする。

MB500MSL (中量モノレール)**スロットルワイヤーが切れた？**

スロットルワイヤーが切れた？コントロールプレートからスロットルワイヤーが外れていた、位置修正、固定インシュロック調整、試走、引き渡しスロットルワイヤーが何かに引っ掛かり 引っ張られて コントロールプレートから外れたものと思えますが、当日のモノレール使用者は「わからない」とのことで 原因不明。

M300 (軽量モノレール)**台車から資材が落ち台車が傾いた**

台車から資材が落ち 台車が傾いたとの連絡あり現場に着いて見たところカーブで60kgぐらいの荷物とエンジンポンプが落ち 台車も傾いたとのこと。今回モノレール運搬された助手が 短いm数なので荷締めをしなくても大丈夫だと思ったのかカーブで荷が滑り 重心も動き 台車も傾いたというのが原因らしい。安易な考えでの運搬は重大事故

に繋がるので 使用される皆に 注意喚起をお願いした。

モノレックス 3000 (重量物モノレール)**エンジンがかからない**

エンジンがかからないとの連絡で 現場に行きエンジンを掛けたらかかった。朝一番の不調だったので 予熱とパワーリレーの リレー接点の固着かと思い お客様にその旨説明して経過観察してほしいと伝えた。翌日朝 問題なく利用できたとの連絡を受けている。

モノレックス 3000 (重量物モノレール)**走行中スリングが引っ掛かりガイドレールが外れそうになった。修理に来てほしい**

台車から スリングが垂れ下がった状態で走行しガイドレールに引っ掛かった。利用する作業員の方も操作に慣れておられる人が多いのだが 慣れているからこそヒューマンエラーが起きやすいと思えるので 人身事故になる前に再度安全啓蒙をお願いした。破損部の修理と試走、現場の担当者に修理の確認をしてもらった。ワイヤー、スリング、レバブロック等 垂れ下がる可能性のあるものは台車の後ろのかごに入れるよう伝える。

MB500MSL (中量モノレール)**エンジンの調子が悪い**

会社に作業員の方から エンジンの調子が悪いとの連絡あり、機械に慣れた方でもあった為 電話でのお願いで「プラグの交換、水抜、配線、ワイヤー、スプリング等」確認して頂いたがなおらないので代替え機を積んで現場に向かった。燃料タンクを確認したところ タンク内、燃料カップ、キャブレター内と かなり水が入り込んでいたため水抜作業をするがなおらないのでキャブレターAssy交換してエンジン調整後引渡し。考えられる原因としては 「水の混入からのキャブレター内目詰まり」と思える。携行缶燃料に水が混入、給油の際水の混入。冬期の水の混入は発生しやすいので注意と養生改善をお願いした。

年末の気ぜわしさもあって ついいうっかり荷締めを怠ったり 運搬中に立木に長尺物をぶついたり複数台動いているルートでは 確認せず無人走行して 牽引車をぶついたりするヒューマンエラーが発生していました。あと雨の多い天候で燃料に水が混入しキャブレター不良や エンジンが白煙を吹いたりしました。油断大敵 たかがモノレールですが大きなケガに繋がらないとも限りません。現場全体で周知していただけるように 私たちも気を抜かないようにしたいものです。